

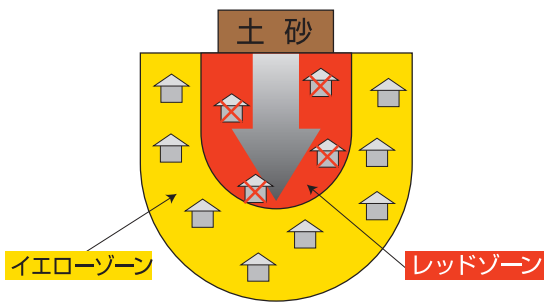
土砂災害

土砂災害は、がけ崩れ・地すべり・土石流といった自然現象で地震や雨により発生しやすくなります。

警戒区域と特別警戒区域の設定

基礎調査により

土砂災害警戒区域(通称:イエローゾーン) 土砂災害特別警戒区域(通称:レッドゾーン)を設定します。



警戒区域イエローゾーン

土砂災害のおそれがある区域

◎地形条件で設定する

・過去に発生した災害の実態から定められた地形の条件



○急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)

・傾斜度が30度以上で、高さが5m以上の区域

・急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域

・急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍の区域(最長50m)

○地すべり

・地すべり区域

(地すべりしている区域または地すべりする恐れがある区域)

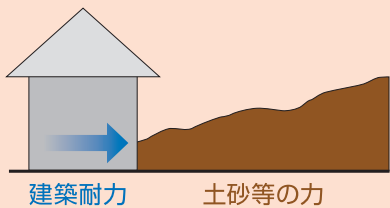
・地すべり区域の下端から地盤ごと動き出す区域の長さに対応する距離(最大250m)の区域

○土石流

・土石流の発生のおそれがある渓流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域

特別警戒区域レッドゾーン

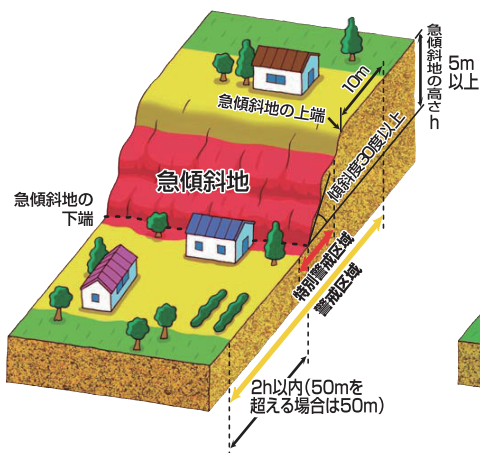
建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域



土砂等の力と建築物の耐力を算出し、比較判定により設定する

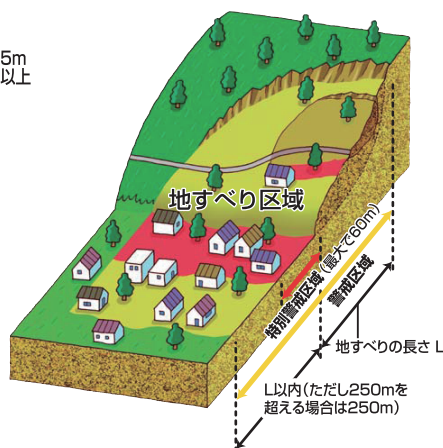
急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)

がけ崩れは、急な斜面が大雨や長雨によって緩み、突然崩れ落ちる現象で、避難が遅れがちになります。



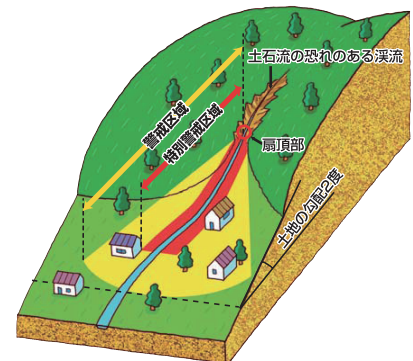
地すべり

地すべりは、広い範囲の地盤がゆっくりと動き出す現象です。速度は緩やかですが、発生すると大きな被害をもたらします。



土石流

土石流は、谷や渓流から、土砂や石、木を含んだ濁流が一気に下流へ押し流される現象です。速度が速く大きな破壊力を持っています。



■前兆現象

- がけから水が湧きだす。
- がけに亀裂が入る。
- 小石がパラパラと落ちてくる。

■前兆現象

- 地面がひび割れたり陥没する。
- 沢や井戸の水が濁る。
- 斜面から水がふき出す。

■前兆現象

- 山鳴りがする。
- 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる。
- 川の流れが濁ったり、流木が混ざり始める。